

This is TOSU

—鳥栖市はこんな街です—

 **人口** [令和2年1月推計人口]

74,597人



男性 35,775人
女性 38,822人

昭和29年4月の市制施行時(40,176人)から増加し続けており、今後も増加が見込まれます

※推計人口とは…直近の国勢調査時の確定人口を基に、その後の人口増減(出生・死亡・転入・転出)を加減して算出した人口

 **人口密度** [令和2年1月推計人口]

1,040.1人/km²



県内トップの人口密度を誇るコンパクトにまとまった街です

 **昼夜間人口比率**

[平成27年国勢調査]

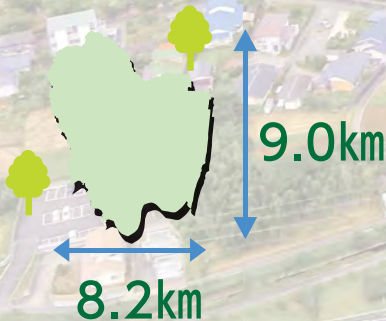
111.4%



市内には企業などが多く立地しており、昼間には多くの人々が鳥栖に集まっています

 **面積**

71.72km²



県内の10市で一番小さい面積ですが都市の利便性と豊かな自然がそろっています

 **住民の外国人割合**

[令和2年1月]

1.83%



県内トップの割合。多くの外国人が市内で働いたり、日本語学校に通うなどして暮らしています

転入者が鳥栖を選んだ理由

[平成30年度鳥栖市転入者アンケート]

- 1位 仕事・通学の都合上
- 2位 通勤・通学が便利
- 3位 気に入った物件があった
- 4位 住環境が良い



通勤の利便性などが重要視されていますが、住環境など暮らしの面でも一定の評価を得ています

鳥栖からの通勤が多い自治体

[平成27年国勢調査]

- 1位 福岡県久留米市
- 2位 福岡県福岡市
- 3位 佐賀県佐賀市
- 4位 佐賀県基山町



福岡県の自治体が上位になっており、県の枠を超えた結びつきも強くなっています

市内6駅乗車人員

[平成30年度]

資料:九州旅客鉄道株



市内には6つの駅があり、多くの市民が通勤・通学に電車を利用しています

鳥栖駅 7,162人/日
(JR鹿児島本線・長崎本線)

肥前旭駅 713人/日
(JR鹿児島本線)

新鳥栖駅 1,653人/日
(九州新幹線・JR長崎本線)

肥前麓駅 560人/日
(JR長崎本線)

弥生が丘駅 1,180人/日
(JR鹿児島本線)

田代駅 547人/日
(JR鹿児島本線)

製造品出荷額等

[平成29年] 資料:平成30年度工業統計調査



3,437億4,995万円

多くの企業や工場が立地しており、県内トップの製造品出荷額を誇ります。

鳥栖インターチェンジ利用状況

[平成29年度] 資料:西日本高速道路株

1日当たりの利用台数 25,569台

九州内の高速道路網におけるクロスロードとして多くの車が入り出します

